

2026年4月15日

## 「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2026」へ今年も協賛 サテライトイベント「KG+」に参画し 写真家 Kyungtaek Lee(イ・ギョンテク)氏の個展を館内で開催

京阪グループのフラッグシップホテル「THE THOUSAND KYOTO (ザ・サウザンド京都)」(京都市下京区・総支配人:櫻井 美和)は、2026年4月18日(土)~5月17日(日)に開催される「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2026」に、昨年に引き続きプレミアムホテルパートナーとして協賛することが決定いたしました。会期に合わせてKYOTOGRAPHIEのパスポートチケット付きの特別宿泊プランを販売するほか、ホテル1階エントランス横のアートギャラリーにてサテライト展も開催いたします。

**KYOTO**  
**GRAPHIE**  
international  
photography festival



© Kyungtaek LEE, Teriberka, Russia II, 2016  
(KG+ SPECIAL 出展 イ・ギョンテク 作品画像)

「KYOTOGRAPHIE」は、昨年には約30万人もの来場者を集めた、アジアで最も大きな国際写真祭の一つです。世界屈指の文化都市・京都を舞台に開催され、14回目となる今年はテーマ「EDGE(エッジ)」のもと、8の国と地域・14組のアーティストによる多様なプログラムを展開します。京都に点在する計12のミュージアムや歴史的建造物などのユニークな会場を舞台に、新たな作品との出会いや、空間と作品との対話をお楽しみいただけます。

当ホテルでは、2023年からプレミアムホテルパートナーとして協賛するとともに、2024年からはこれからの活躍が期待されるアーティストの発掘と支援を目的としたイベント「KG+」にもサテライト会場としても参画しています。今年も「KYOTOGRAPHIE」および「KG+」の理念に賛同し、京都駅前からアートシーンを盛り上げたいという思いから、ホテル1階のアートギャラリーにて、韓国でアートギャラリーも主宰するKyungtaek Lee(イ・ギョンテク)氏の個展を開催します。

ザ・サウザンド京都は、人にも、社会にも、未来にも心地よい感動体験をお届けする「サステナブル・コンフォート・ホテル」として、京都の文化・芸術活動を応援しています。館内にはアートギャラリーを併設するほか、多様な素材、手法で京都、自然を表現したアート作品を多数常設しており、千年の都・京都でこれまで発展し続けてきた芸術文化を、絶やすことなく次の千年につなげる取り組みを続けてまいります。


### KG+2026 | Kyungtaek Lee 氏 個展 「No man's land」 開催概要

ホテル1階エントランス横のアートギャラリーでは、サテライトイベント「KG+2026」の一つとして、韓国・ソウルを拠点とする現代アートギャラリーAN INC.と共催で写真家Kyungtaek Lee氏の個展を開催します。

【開催期間】2026年4月18日(土)~5月17日(日) ※お好きな時間にご覧いただけます

【場 所】THE THOUSAND KYOTO 1階 アートギャラリー

【料 金】無料

【主 催】AN INC. 

【U R L】<https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/plan/special-offer/kyotographie2026.html>

## Kyungtaek Lee (イ・ギョンテク)

写真家イ・ギョンテクは、「予期せぬ出会い」を通して存在の意味を解釈するアーティストである。大地の素材や風景との偶然の邂逅を通じて、物と人間の関係、そして人類の歴史の意味を拡張し、それらを新たな視点で結び直している。

Instagram: <https://www.instagram.com/83soultag/>

### 展覧会について

《No man's land》は、現代文明の境界と人が住むことのできない土地とのあわいに見出される人工構造物を扱ったシリーズである。私たちは通常、人工物はいずれ消え去るものだと考えがちだが、作家はそれらが消滅するのではなく、永遠なる大地の中で自然化していく様子に、ある種の永続性を感じ取ったという。

これらの構造物は、ヒマラヤやアンデス山脈、東アジアの島嶼地域、さらにはロシアや北極圏

において、偶然に発見された人間の痕跡である。孤独に残された古い人工物を通して、作家はより野性的で未完の自己を抱えた、私たち現代人の孤独な内面性を語る。

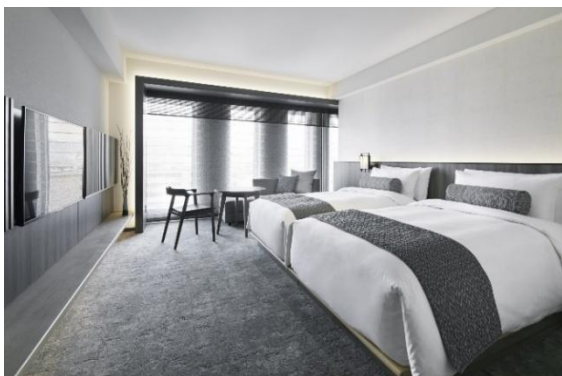
同時に作家は、やがて私たちが周囲の環境に同化し、風景の「一部」となっていくという逆説にも目を向ける。

作品はすべて 140 センチメートルを超える大判写真として制作され、通常の写真用紙ではなく、版画用紙に特殊な乳剤処理を施したうえで作家自身がプリントしている。作品の物質性はきわめて芸術的であり、写真のリアリティと絵画的なマテリアリティの融合を見ることができる。



### KYOTOGRAPHIE パスポートチケット付き宿泊プラン販売

この協賛を記念して、通常の宿泊料金のまま、会期中にご使用いただける KYOTOGRAPHIE のパスポートチケット付き宿泊プランを 5 組 10 名様限定で販売いたします。



ザ・サウザンド京都 客室イメージ(左) ロビーイメージ(右)

【宿泊期間】 2026 年 4 月 17 日(金)チェックイン～5 月 18 日(月)チェックアウト

【内 容】 THE THOUSAND KYOTO での宿泊(1 泊朝食付き)、  
KYOTOGRAPHIE のパスポートチケット(大人人数分のみ、添い寝のお子様分は含まず)

【料 金】 2 名 1 室利用時 1 室あたり 63,000 円～  
(スーペリアルーム/チケット 2 枚・朝食・消費税・サービス料 15%込、宿泊税別)

【予 約】 <https://go-keihanhotelgroup.reservation.jp/hotels/keihan-thousand/plans/10189709>

【お問い合わせ】 TEL 075-354-1000(ホテル代表 10:00～18:00)

### ■「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」について

KYOTO  
GRAPHIE

international  
photography festival

「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」は、世界屈指の文化芸術都市・京都を舞台に開催する、日本では数少ない国際的な写真祭です。国内外の気鋭の写真家による展覧会を中心に、毎年一つのテーマのもと、作品と会場の魅力を多彩な空間演出により表現しています。京都市内にある歴史的建造物や近現代建築を会場に、地域社会と連携しながら、京都の豊かな歴史や精神性を世界に発信しています。充実した教育プログラムやサテライトプログラム KG+も同時開催し、様々な写真表現による祝祭を届けます。

【会 期】 2026年4月18日(土)～5月17日(日)

【会 場】 京都市京セラ美術館 本館 南回廊 2階、京都文化博物館 別館、有斐斎弘道館、重信会館、ygon、  
誉田屋源兵衛 竹院の間、誉田屋源兵衛 黒蔵、嶋臺(しまだい)ギャラリー、ASPHODEL、八竹庵(旧川  
崎家住宅)、出町榎形商店街、DELTA/KYOTOGRAPHIE Permanent Space、東本願寺 大玄関

【公式WEBサイト】 <https://www.kyotographie.jp/>

## ■「KG+」について



「KG+」は「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」のサテライトイベントとして、これからの活躍が期待されるアーティストやキュレーターの発掘と支援を目的に、2013年よりスタートした写真祭です。日本最大級の国際写真祭として、国内外のアーティスト、キュレーター、ギャラリストなどに会いの場と国際的な情報発信の機会を提供します。

【公式WEBサイト】 <https://kgplus.kyotographie.jp/>

※画像はすべてイメージです。

### SDGs を実現するライフスタイルを提案する

#### 京阪グループの「BIOSTYLE PROJECT」について

健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現しながら、SDGs達成にも貢献していく。京阪グループでは、そんな循環型社会に寄与するライフスタイルを「BIOSTYLE(ビオスタイル)」として展開し、お客さまにご提案しています。規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、“人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現”に貢献するため、京阪グループにできる様々な活動を推進していきます。

KEIHAN  
BIOSTYLE  
PROJECT

京阪グループのSDGs ビオスタイルプロジェクト

▶ ザ・サウザンド京都は、2022年7月に「千年ホテル」へリブランドし、快適さとサステナビリティを追求する京阪グループのフラッグシップホテルとして、BIOSTYLE PROJECT に認証されています。「千年ホテル」ならではの快適×サステナブルな体験やアクションを展開してまいります。

▶ 「BIOSTYLE PROJECT」について詳しくはこちら

<https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

## ■ THE THOUSAND KYOTO(ザ・サウザンド京都)

【所在地】 〒600-8216 京都市下京区東塩小路町 570 番

【アクセス】 JR 京都駅より東へ徒歩約 2 分

【階 数】 地下 1 階～地上 9 階(客室：3 階～9 階/ 222 室)

【U R L】 <https://www.keihanhotels-resorts.co.jp/the-thousand-kyoto/>



<このリリースに関するお問い合わせ・ご取材のお問い合わせ>

京阪ホテルズ&リゾート株式会社

ザ・サウザンド京都 広報担当 / セールス&マーケティング部

TEL : 075-351-0337 FAX : 075-343-3722 Email : [press@keihanhotels-resorts.co.jp](mailto:press@keihanhotels-resorts.co.jp)

